

参 考 手 本

※これは規定課題ではありません。

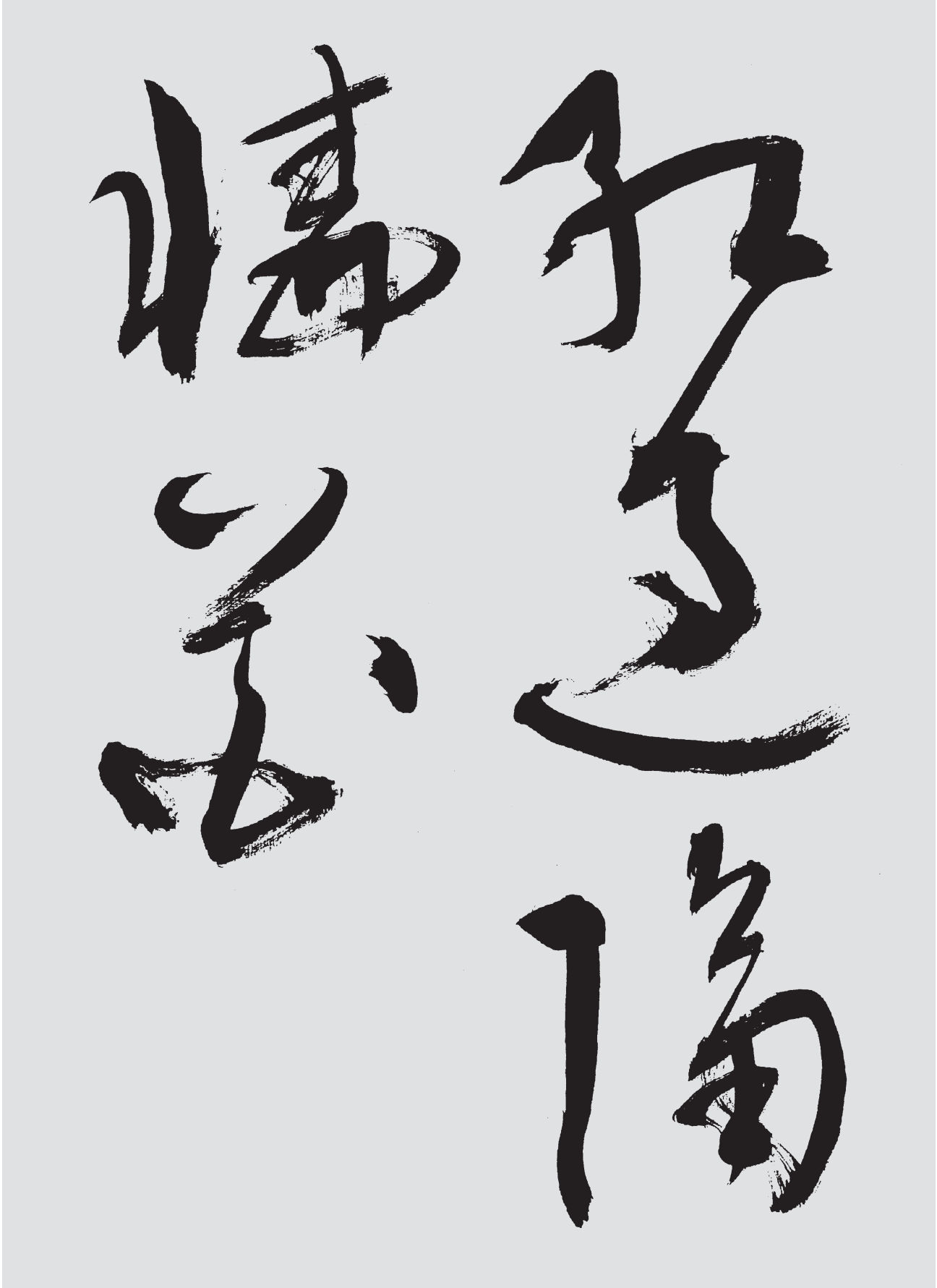


紅は過ぐ、牆を隔つる花

高木聖雨先生

参 考 手 本

※これは規定課題ではありません。



紅は過ぐ、  
牆を隔つる花

高 木 聖 雨 先生

条幅かな

条幅規定

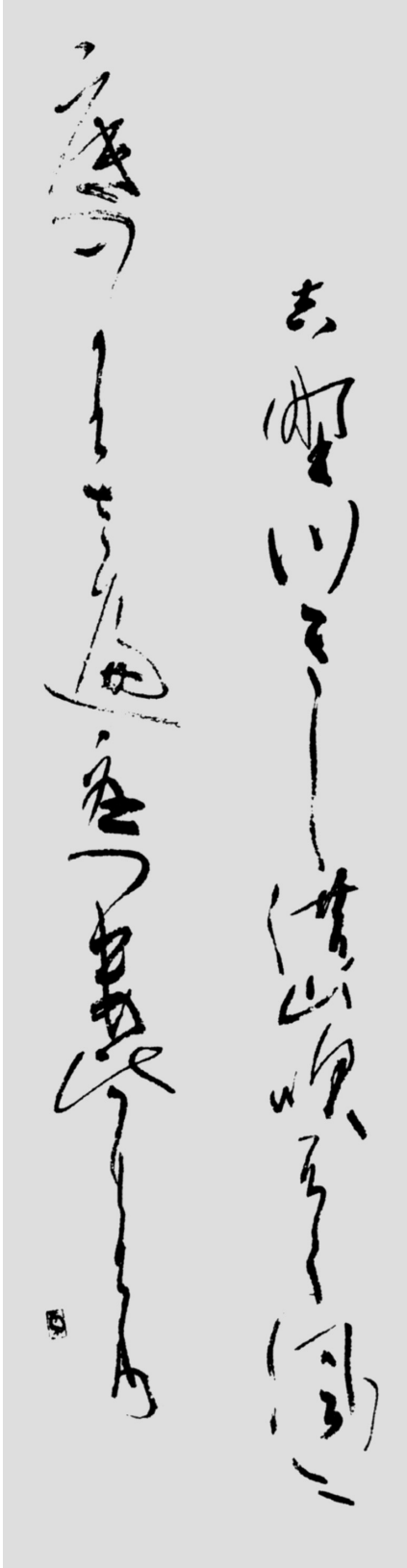
C部 (二段以下)

A部 (準五段以上)

B部 (四段～準三段)

よしの川ヨシノカハきしの山ヤマ吹フク風カゼにそのかけさへうつろひにけりケリ (紀貫之)

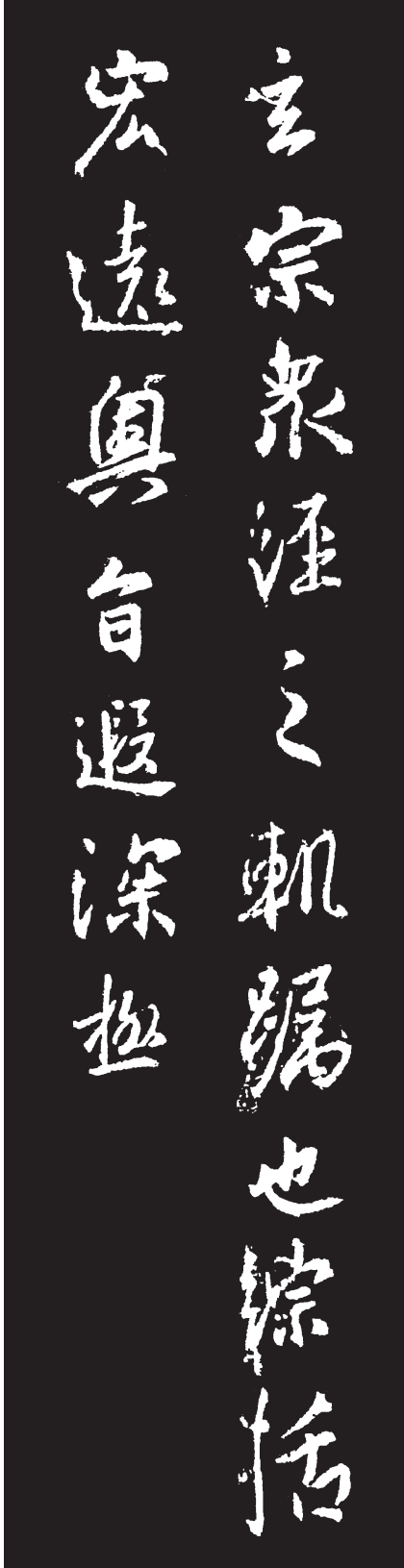
※かな部は支部名・段級・姓号を鉛筆で左側下部に添え書きして下さい。



集字聖教序 (東晋・王羲之)

玄宗衆經之軌躅也綜括宏遠奧旨遐深極

浮乗清郷先生



道因法師碑 (唐・歐陽通)

暢其言於顯法師誕靈傑起如松之秀如巖之



条幅のバーコード出品券にはA・B・Cでは無く段・級を記入して下さい

(5月10日締切)

半紙規定 (二)

※清書の提出は〔初段以上〕楷書か隸書 〔二級以下〕楷書



九成宮醴泉銘（唐・欧陽詢）

丘南踰丹徼

青丘を越え、南は丹徼を踰えて、

※清書作品には支部名・段級・雅号を必ず筆で記入して下さい。

酒泉・徼・福・長を拝す。

半紙規定 (一)

曹全碑（漢・作者不詳）



拜酒泉徼福

〔この課題を同月の半紙随意には出品出来ません〕  
（5月10日締切）

条幅参考手本

緑堤春草合王孫自留翫  
 況有辛夷花  
 色與芙蓉亂

田 辺 翠 鶴 先生

緑堤に春草合し 王孫自ら留翫す 況んや辛夷の花有り 色 芙蓉と乱るるをや

史隱聚成村 蕭然春好處  
 疎籬不護花 野蝶來還去  
 史隱聚りて村を成す 蕭然たり春の好き處 疎籬花を護せず 野蝶來りて還去る

山 田 翠 阜 先生

条幅参考手本



主幹 菅野翠濤

冷艶全欺雪 餘香乍入衣 春風且莫定 吹向玉階飛  
 冷艶全く雪を欺き 餘香乍ち衣に入る 春風且く定まる莫く 吹いて玉階に向かって飛ぶ

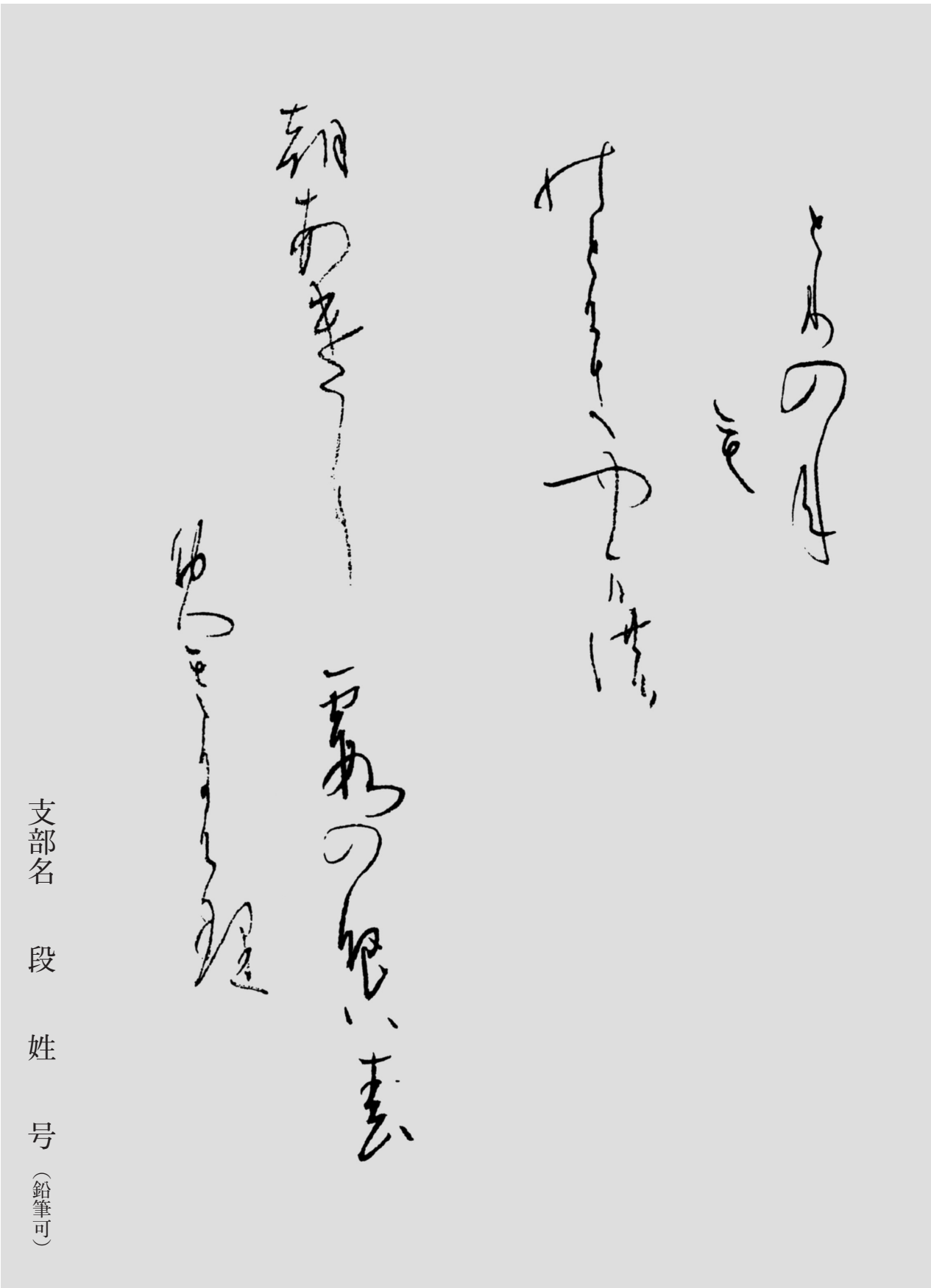


鈴木 翡翠 先生

かの声を最一度聴かば すっきりと 胸や霽れむと今朝も思へる

半紙かな（初段以上）

鳥の音ものどけき山の朝明けに霞の色は春めきにけり（京極為兼）



支部名 段 姓 号 (鉛筆可)

※支部名・段・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。  
※ちらし文字変換は自由

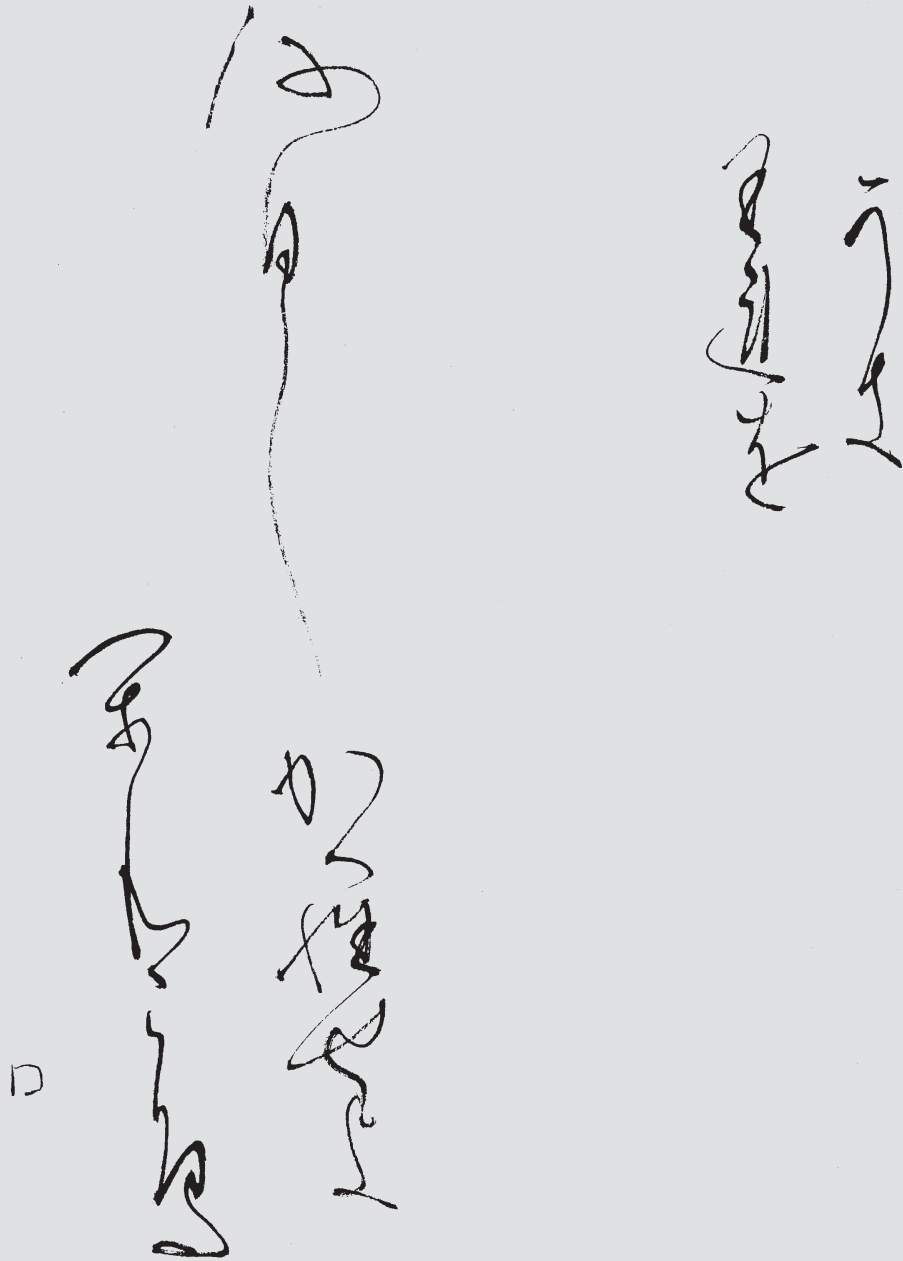
浮 乘 清 郷 先生

(5月10日締切)

半紙かな（1級～8級）

うき我をさびしがらせよかんこどり（松尾芭蕉）  
支玉連 沙日 羅 閑 鳥

支部名 級 姓 号（鉛筆可）



※支部名・級・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。  
※ちらし文字変換は自由

若月久美子先生

（5月10日締切）



実用文（準三段以上）

大井岳陵先生

古い時代の甲骨文、周の時代の金  
 文、漢の時代の石刻文、六朝書の  
 いろいろな姿、そして唐代の洗練さ  
 少とした書、宋代におけるような  
 独特の人間性を「文字は筆は心なり」  
 支部 長 姓 号

〈書風任意〉

古い…周の時代の金文、漢の時代の…六朝書…唐代の洗練されつくした書…独特の人間性を…

(5月10日締切)

実用文（二段以下）

〈書風任意〉

漢詩は、景色や物に触れて  
感情が動き、それを一定の形式  
を借りて述べたもので、中国漢  
代に始められた。

支部 段級 姓号

朝平霞山先生

（5月10日締切）

細 字

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 支 | 如 | 如 | 如 | 如 |
| 部 | 意 | 意 | 意 | 意 |
| 段 | 羊 | 羊 | 羊 | 羊 |
| 級 | 鋒 | 鋒 | 鋒 | 鋒 |
| 姓 | 款 | 款 | 款 | 款 |
| 号 | 印 | 印 | 印 | 印 |
|   | 篆 | 篆 | 篆 | 篆 |
|   | 隸 | 隸 | 隸 | 隸 |

※一級〜八級は草書まで。初段以上は隸書まで。

名前は必ず楷書 17 cm (よこ) × 24 cm (たて)

如意 にょい  
 如意 い 思うまま。  
 款印 かんいん  
 款印 いん 落款印。

(5月10日締切)

硬筆（初段以上）

季節の移ろいは必ずやうて来る。  
聖山を覆うた厳しい雪も漸や  
く消えて、木々も芽吹き、緑豊か  
な自然を散策しながら公園も  
賑わうことだろう。

支那名 再 姓号

…移ろいは…。野山を…雪も漸（よう）やく…木々も芽吹き…自然を散策しながら公園も…。

青柳江雲先生

（5月10日締切）

硬筆（4級以下）

支部名 級 姓 号

農作業を始める合図でもある。

妙高山の雪形「跳ね馬」は、春を告げ

本院定型用紙・たて半分に書く

齋藤 翡流 先生

硬筆（1級～3級）

支部名 級 姓 号

農作業を始める合図でもある。

妙高山の雪形「跳ね馬」は、春を告げ

齋藤 翡流 先生

（5月10日締切）

中2用

中3用

支部名

段級

名

前

草 美  
木 し  
い

支部名

段級

名

前

伝 母  
統 校  
の

渡  
邊  
南  
嶂  
先  
生

大  
越  
三  
宗  
先  
生

5月10日締切並びに前期昇段級試験課題（5月15日締切）

小6用

支部名

草庭

段級

名前

花の

渡邊南嶂先生

中1用

支部名

山里

段級

鳥なぐ

名前

渡邊南嶂先生

5月10日締切並びに前期昇段級試験課題（5月15日締切）

小4用

支  
部  
名

ば 五

段  
級

名  
前

礼 月

大越三宗先生

小5用

支  
部  
名

見 雲

段  
級

名  
前

る を

大越三宗先生

5月10日締切並びに前期昇段級試験課題（5月15日締切）



小2用

支部名

段級

名前

鈴木 翡翠 先生

小3用

支部名

段級

名前

鈴木 翡翠 先生

5月10日締切並びに前期昇段級試験課題（5月15日締切）

小1・幼年用

支部名

段級

名前

みみ

中 3

北日本では四月後半が  
桜の満開予想です。

中 2

日本は四季の変化に富  
んだ美しい自然がある。

中 1

世界の国旗の図案は、  
星が多く使われている。

中1～中3

青柳江雲先生

5月10日締切並びに前期昇段級試験課題（5月15日締切）

小1・幼年

ふたい、まぐる、かにか。  
えび、い。

小1～小3

小 2

あおい空に小さなくも  
が、ぽっかりうかぶ。

鈴木 蕙 翠 先生

小 3

人間が生きるために、  
水はかかせない。

小 4

草原で少年が犬といっ  
しよに走っています。

小4～小6

小 5

信号が青になり、車が  
いっせいに走り出した。

田 辺 翠 鶴 先生

小 6

現代人は、自然への愛  
情を失いかけている。

5月10日締切並びに前期昇段級試験課題（5月15日締切）

小学部小筆課題

支部名

段級

名

前

美しい  
春の草花

主幹 菅野翠濤

読み||なのはなや昼ひるひとしきり海うみの音  
季語||「なのはな」  
海辺の菜の花畑、うららかな春昼をひとしきり波の音が高くきこえてくる、の意。

中学部かな課題

支部名

段級

名

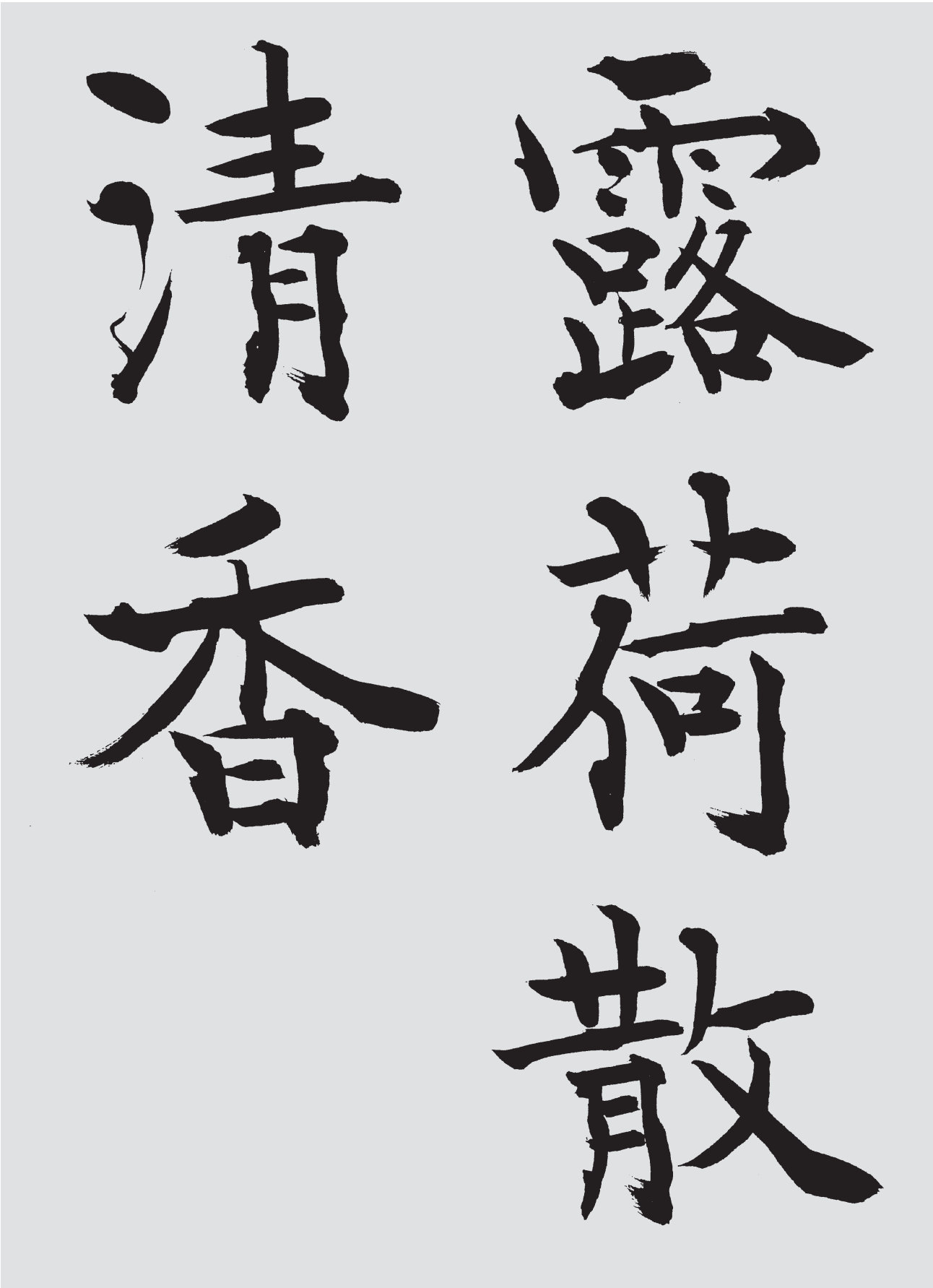
前

菜の花畑  
の音  
昼ひとしきり海

船久保棠苑先生

参 考 手 本

露<sup>ろ</sup>荷<sup>か</sup>清<sup>せい</sup>香<sup>こう</sup>を散<sup>さん</sup>ず



※これは規定課題ではありません。

成 瀬 映 山 先 生